

# 瀬田川プランクトン調査結果速報

滋賀県立衛生環境センター

琵琶湖水質担当

昭和59年5月15日

第6報

## 植物プランクトン

(綱) 種 名	細胞数 (群体数)	優占種(占有率)	
		数	体積
(黄鞭) <i>Uroglena americana</i>	11400	◎	◎
(珪) <i>Melosira italica</i>	60		
(珪) <i>Cyclotella glomerata</i>	200		
(珪) <i>Asterionella formosa</i>	280	○	
(珪) <i>Synedra acus</i>	20		
(褐) <i>Cryptomonas</i> sp.	280	○	
(緑) <i>Staurastrum dorsidentiferum</i> var. <i>ornatum</i>	20		○
(藍) 藍藻綱	0	0.0	0.0
(黄) 黄緑藻綱	0	0.0	0.0
(黄鞭) 黄色鞭毛藻綱	11400	93.0	67.8
(珪) 珪藻綱	560	4.6	6.4
(渦) 渦鞭毛藻綱	0	0.0	0.0
(褐) 褐色鞭毛藻綱	280	2.3	11.0
(み) みどり虫藻綱	0	0.0	0.0
(緑) 緑藻綱	20	0.2	14.8
(他) その他のプランクトン	0	0.0	0.0
総細胞数	12260	総体積	4.32E+06
種類数	7	( $\mu\text{m}^3$ )	

注1) 細胞数の単位は(細胞/ml)

ただし\*印の種は群体数(群体/ml)

注2) 優占種は◎が第1優占種、○が第2優占種

数字は各綱ごとの占有率(単位:%)

注3) 細胞体積は、顕微鏡観察による画像から

試験的に推定した概算値である。

## 植物プランクトン優占種

第1優占種		細胞数 (細胞数/ml)
黄色鞭毛藻綱	<i>Uroglena americana</i>	11400

第2優占種		細胞数 (細胞数/ml)
珪藻綱	<i>Asterionella formosa</i>	280

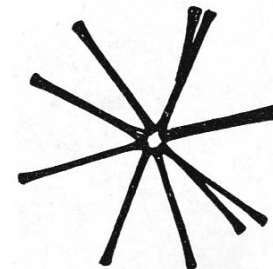
### 植物プランクトン第1優占種



***Uroglena americana***  
(ウログレナ)  
黄色鞭毛藻綱

楕円形の細胞が球状の寒天質の表層に規則正しく配列し、球状の群体を形成する。各細胞は不等長の2本の鞭毛を有する。

### 植物プランクトン第2優占種



***Asterionella formosa***  
(ホシガタケイソウ)  
珪藻綱

4~32個の細胞が端で接着し、ホシガタの群体を作る。細胞の殻面を見ると(通常は殻環面が見えている)両端が丸くなった長い棒形をしている。琵琶湖では以前から多く見られる種類である。